

補強土ハイウォール 施工手順

補強土ハイウォールは通常ハイウォール(BL部)と同じ手順です。補強(疑似)部の施工のみが追加施工となります。追加手順も疑似部施工のみです。

補強土ハイウォールと特長

- * 通常ハイウォール(BL部)に補強土(疑似)部を4～5段毎に設ける

BL部と疑似部ハイウォールは、別施工でも一体施工でも可ですが、両ハイウォールはステーブルで接続する*(BL部+疑似部)が補強土ハイウォールの擁壁厚となる

- * 自重＝擁壁厚×単位体積重量 **なので自重が増し安定性が大きく増す。**
- * 施工性、施工速度は、通常ハイウォールと同じです

① 通常ハイウォール(BL部)のみ部の施工終了



① 通常ハイウォール(BL)部の設置



② 補強(疑似)部ハイウォールの展開(一体施工も可)



③ 充填材の充填(一体施工も可)



④ (BL部+疑似部)の充填・転圧

